

## 嵐を巻き起こす「ポケットの会」 ポケットの会

8月31日、台風10号にも負けず、神奈川と山梨のメンバーを含め13名の仲間が集まりました。

午前の部は、大ベテラン栄養士を講師に迎え、「調理実習」にチャレンジ。同じレシピなのに作業の段取りや料理の仕上がりに各グループの強烈なカラーが表れ、まさにグループワーク！

午後の部は「SCSC クレーン」「キラッキラ」「日本語摩訶不思議」と新財づくしのGWTでたっぷりと楽しみました。どのワークも思考能力をフルに回転させて全力で楽しみ、多くの気づきの交換をしました。

合間にポケット歴の長いメンバーが、この会を通して自分がいかに自己変容を遂げたか、そのためには安心安全な居場所が不可欠だったと実感を込めて語りました。これまでの22年間の歴史を振り返ることができたと同時に会の総括にもなり「新ポケットの会」のキックオフになりました。

ずっと心配だった空を覆う真っ黒な雲は、メンバーの気炎と大きな笑い声に圧倒されたのか、開催時間中荒れることなく、さらに驚いたことに時々日まで差してきて、台風の置き土産の燃えるような夕焼けの中、それぞれの帰路につきました。恐るべし！笑いの竜巻ポケットの会!! (曾我)

## GWT体験会 in 吉良吉田 への開

7月13日(土)『人づきあいでの「モヤっと」を解消』をテーマに、三好先生と受講者7名で1日楽習しました。

初めにアートセラピーや類比思考を用いた自己紹介で参加者の緊張がほぐれました。次に、開催日にちなんだワークでメンバーから他の考え方があることを学びました。

続いて、情報カードワークで協働や傾聴理解を深め、参画仲間すごろくでは、声質、表情、動きの変化があり自分の気持ちを他者へ表す姿で盛り上がりました。特に「GWTを知らない方へどう説明しますか」という問いには、「GWTを通していつもと違った自分に会える」「日常から離れて自分探しができる」「心地よくなる」といった意見が出されました。

参加者の感想には「違う考え方の自分を否定されない」「初めて会った人とも安心して話せた」「気づきを得る機会に感謝し購入の本で知識を深めたい」等々。自然豊かな古民家の空間、季節野菜や愛にあふれたランチ、昼休憩に三好先生と歩いて得たみたらし団子をお供に、自分を知り、他者を知り、集団を知る、達成感で満たされた時間でした。(こざき)



## 活動報告～人間関係をより豊かに～ 福井支部

コロナ禍で休息していた福井支部は、「人間関係をより豊かに」をテーマに、6月“GWTを体験してみよう!”、9月“協力しながら課題を解決しよう!”、11月“グループプロセスから自分や他者を理解しよう!”という3回の講座を企画しました。

定員10名の狭い会場ですが、参加者の半数が初参加でした。

「協働するために自分も相手のことを考え、思いやりをもって行動したい。」「生きていくための人間同士の関係やつながりが大切」等の感想をいただき、2回目も継続参加をされました。福井支部は、一步一步活動を進めていきたいと思えます。(大久保)



～編集後記～

2024年10月号よりGWTニュースの担当をさせていただくことになりました。皆さんの活動の様子や学習会の情報などを分かりやすくお伝えできればと思っています。よろしくお祈りします。(渡邊)